

除夜の鐘



今年もたくさんのご参詣・於長ノ木本坊。

修正会



修正会は、ご家族でのお参りが増える。古江さんは四世代でご参詣。孫の今本さんご夫妻に前住職の色紙が当たりました。

おたんや 大連夜

安芸門徒は、親鸞さまのご命日法要を「おたんや」と呼んで大切に過ごしてきました。江戸時代に編纂された『芸藩通史』には「封（領地）内、親鸞宗に係わるもの多し。その深く信ずる者は、家に神棚を置かず、病んで祈禱せず、毎年祖師の忌、十一月廿二日より廿八日（旧暦）まで素食（お精進）し、漁獵をせず。」とあります。



左手前が煮こめ。

一九九五年まで、ご命日の一月十六日は、広島・帯、鮮魚店が一斉休業していたのは記憶に新しいところ。間引きをせずに頑張ったのでハワイ・ブラジルなどに移民が多かったことも有名で、最近では『広島学』（岩中祥史著・新潮文庫）にも紹介されています。わが家も十四日から十六日までの三日間、安芸の郷土料理「煮こめ」を食べてお精進で過ごしました。



大連夜は、たまった残口を再利用して長ノ木本坊をライトアップ。夜にも関わらずたくさんの方が参詣される。

お寺の子ども会 日曜学校卒業式



写真前列中央が長岡智月さん。

去る三月九日、お寺の子ども会（進徳日曜学校）卒業式が行われ、今年も長岡智月さんが卒業しました。頑張って遠くから通い、よく心のスイッチを学びとり、強くやさしい仏の子になりました。

本願寺会館お茶室

老朽化のため取り壊された呉仏教婦人会館ですが、この三月本願寺会館お茶室として再建完成し、五月十五日にお入仏式が行われました。中が気になる方は、毎月二日、呉空襲の日に行われる「二日会（お茶会とご法話）」や、国文学、そして親鸞さまのお手紙講話（新任職担当）にお参り下さい。【お問い合わせ】TEL〇八二三（二）三五五三・本願寺会館。

